

# 2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	神奈川県地球温暖化防止活動推進センター 夏休み子ども出前環境教室 座間市公民館				
題名・副題	夏休みクラフトスクール ～ソーラーオルゴールを作ろう～				
月日・時間	7月31日(土)10:00~12:00				
開催場所	座間市公民館 集会室				
部会・講師名	エネルギー部会 鈴木勝男	参加数	18名	講師数	7名

## 写真・画像



映像で地球温暖化のシミュレーションを見る



手回し発電機で電球を点灯させた



スライドを見ながらオルゴールを組立てた



ドライバーを使って電子回路を配線した

## 成果解説

この出前講座は座間市公民館の夏休みクラフトスクールのひとつとして開催され、子どもたち小学1~6年生18名に加え、低学年の保護者11名が参加しました。

始めに、地球温暖化のしくみと省エネに関する動画と1950年~2100年の地球の気温上昇のシミュレーション映像を見ながら、地球温暖化と省エネの大切さを学びました。次に省エネ実験で、①手回し発電機で40W電球点灯、②電球/照明消費電力比較、③ドライバー消費電力およびラジカセ待機電力、④テレビの明るさ調整の4実験により、いろいろな省エネの方法を体験しました。これらの実験には保護者の皆さんも一緒に参加してもらいました。実験の後、省エネチェックシートに記入して自分でできる省エネ目標を決め、省エネ目標カードにも記入しました。

ソーラーオルゴール工作は、組立て手順のスライドを見ながら1コマずつ順を追って進めました。低学年の子どもは保護者に手伝ってもらいながら組立てました。最後にケースの蓋に省エネ目標カードを貼付けて完成、蓋を開けて音がすることを確認すると嬉しそうでした。組立て中に断線してしまった子どもがいましたが、予備品でリカバリーして全員が時間内に完成しました。

アンケートの結果から、細かい作業に不慣れな1年生には少し難しかったようですが、ほぼ全員が「楽しかった」と回答しており、全体として楽しんでもらったことが伺えます。